

1 月 23 日 : VN 指数はさえない値動き (VN-Index -0.45%)

- VN 指数は昨日の引け間近の流れを引き続き、上昇して取引を開始した。
- しかし、少ない流動性の中で売り手が優勢となり、前場はじわじわと下げ幅を拡大させていった。
- 後場には買い手が現れたことで一方的な下落は止まったものの、広がった下落幅は戻らずに結果として前日比下落となった。
- セクター別では、メディアと日用品・一般消費財セクターが好調だった一方で、小売セクターが下落した。
- 銘柄別では 164 銘柄が上昇、313 銘柄が下落、99 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比で 19.3%減少し、売買代金は 15.1 兆ドンとなった。

VN30 指数は反落 (VN-30 -0.48%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、5 銘柄が上昇し、25 銘柄が下落した。
- MWG (-1.63%)、VHM (-1.51%)、CTG (-1.38%) は 1%以上下落し、指数の足を引っ張った。
- 一方、TCB (+1.43%) と BCM (+1.31%) が指数を支えた。

セクター・個別株の動き

- PNJ (+2.39%) は 2023 年第 4 四半期の業績を発表した。純利益が 9 兆 7,600 億ドン (前年同期比+17.6%)、税引後利益は 6,320 億ドン (同+34.4%) となり、2023 年通期の税引後利益は過去最高となった。
- PSH (+6.97%) はストップ高を記録。Acuity Funding (外国機関投資家) から 6 億 5000 万ドルの資金提供の確約を得たと報道された。
- 外国人投資家は本日も買い越しとなり、額は 2,330 億ドンとなった。買い越し上位は STB (+0.83%) や VCG (+1.60%) となった。一方、DGC (-2.08%)、VND (-0.23%) などが売り越された銘柄だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。